

くろかわ

黒川 ようじ 氏 (参政党)

質問11 上記1～10までの質問に関連して補足のご意見がありましたら、お聞かせください。

回答 ※記述のあった項目のみを掲載しています。

[質問1] 従来の保険証を復活させること

現状のマイナンバーカードは、外資が管理するシステムを利用しており、個人情報管理に深刻な問題があり統合すべきではなかったと思います。

[質問2] 社会保障費「自然増」の抑制をやめること

給付削減や負担増はすべきでないと思います。

食べ物の改善など、国民それぞれが健康であり続けるための施策によって社会保障費を削減すべきと考えます。

[質問3] 高額療養費制度の負担上限額引き上げを撤回すること

上に同じ。

[質問4] 国の制度として子どもの窓口負担を無料化すること

「お金がかかるから子供はつukれない」といったことがしばしば言われます。

子育て世帯の負担軽減が少子化対策の一つとなります。

[質問5] 診療報酬の大幅引き上げ

実情を知らないため、回答は控えさせていただきます。

[質問6] 消費税の税率引き下げ、あるいは消費税廃止

消費税は段階的に廃止、できれば即撤廃すべきです。ただし、食料品限定は飲食店の仕入れ控除が無くなり倒産、経済悪化の原因となる恐れがあり、すべきではありません。

[質問7] 保険医療への消費税に「ゼロ税率」を適用すること

実情を知らないため、回答は控えさせていただきます。

[質問8] 再稼働・新增設および老朽原発の延命使用をやめて「原発ゼロ」の実現へすすむこと

安全で効率の良い次世代原発が完成しない限りは、問題のある既存の原発は段階的に廃止していき、ベースロード電力は最新の火力発電または何らかの新技术等に担わせるべきと考えます。

[質問9] 核兵器禁止条約の批准、少なくともオブザーバ参加すること

良いと思います。

[質問10] 膨張し続ける軍事費の拡大をやめること

他予算の抑制は財務省の詭弁によるところが大きく、積極財政により解決できると思いますが、米国の言い成りで旧式の兵器を購入して軍事費が増大してしまっている現状は改善すべきと考えます。